

エコアイランド宮古島市民プロジェクト支援助成金
実施計画書 記載時のポイント

- ・本資料では、事業計画書を記入する際のポイントを記しています。
- ・評価のポイントを記していますので、必ず参考にしながら記載を進めて下さい。

(1) 事業内容 (2 ページ以内)

～(1) 事業内容の項目では、主に以下について把握します～

- ・「どのような方法」で、「どのような宮古の未来」を実現しようとしているのか
- ・事業を通じて達成したい目的や目的達成に伴ってもたらされる波及効果は何か

<各項目記載のポイント①～④>

①事業名称	事業内容が分かるよう、簡潔な名称を記載
②事業の概要	助成金を申請する事業について、「どのような課題」に対して、「何を」、「どのような方法で」行い、課題解決を目指すか、概要を記載。
③目的 (事業を通じて達成したい姿)	事業を通じて、達成したい「千年先の、未来へ。」に続く持続可能な宮古の姿を記載。(例：(具体的取組)をすることで、誰の暮らし/どのような分野(環境・経済・社会)の分野の何が(どのように)変わる等。箇条書きでも可)
④事業による波及効果	①で記載した目的を達成することで、二次的に得られると考えられる波及効果について記載。(環境、経済、社会の分野のうち、主に解決したい分野以外にもたらされる好影響や、同じ分野においても、目的達成により対象とする課題以外に解決が想定される事象等)
⑤事業全体が分かる図表	事業の全体像が分かる図表等を貼り付けてください(図表が小さくなってしまう場合は、A4 サイズ 1 枚までの別紙での提出も可とします)

(2) 助成金の使途について

～(2) 助成金の使途についての項目では、主に以下について把握します～

- ・本助成金が、現在の事業や直面している障壁の解決につながるものとなっているか
- ・(1) で記載した事業を行う上で、助成金を必要とする理由

<各項目記載のポイント⑥～⑦>

⑥助成金の使途についての詳細	今回申請する収支予算書(事業計画書2.)で記載した各項目について、その使途がわかるように詳細に記載(例：■旅費①…市外にしかない同様の施設である●●を視察し、▲▲を学ぶため等)
⑦助成金を必要とする理由	収益化が困難な事業であるのか、または、初期投資があることで、収益化に向けて加速できるのか等を記載。国や地方公共団体から申請する事業に対して補助・助成を受けている場合等はその名称と、本助成を受ける必要性、補助・助成対象の重複がないか等が分かるように記載。

(3) これまでの事業実績について

- ～(3) これまでの事業実績についての項目では、主に以下について把握します～
- ・実現に向けて、これまでに、どのような事業を行ってきたか
 - ・今抱える課題と、その課題が本助成金でどのように解決できると期待されるか
 - ・なぜこの事業を行おうと思ったか、その動機や必然性
 - ・宮古島市で事業を進める意義やそう考えるに至った想い等

<各項目記載のポイント⑧～⑩>

⑧ これまでの事業結果について	事業を実現・拡大するために行ってきたことを具体的に記載。例) 試行的な取組やその結果、せんねん祭での発表後、さらに強化した点や推進していること等を記載。
⑨ 事業を実行する上で生じている課題	事業を実行していく上で、課題(障壁)となっていることとその解決に有効と考える方策/解消に向けて実行していることを記載。また、助成金によって、課題解決が期待できる点を記載。
⑩ 事業に至った経緯・背景	取組もうと思ったきっかけになった出来事や、事業に至った経緯・背景(申請者が大事にしている価値観・想い・宮古島市でこの事業を行う意義等)を記載。

(4) 事業体制・市民との協働

- ～(4)動事業体制・市民との協働の項目では、主に以下について把握します～
- ・せんねん祭等で得られた賛同者を含む、事業の推進体制
 - ・市民や関係者の行動変容や巻き込みを図る上で行っている(行う予定)の取組

<各項目記載のポイント⑪～⑬>

⑪事業体制	この事業を推進するにあたって必要な人材やスキル、現状の体制(協働者・仲間・支援者等)と役割について記載。
⑫体制図	⑪を基に、体制図を記載。図表が小さくなってしまう場合は、A4サイズ1枚までの別紙での提出も可能)
⑬市民や関係者の巻き込み	上記の体制以外の市民や関係者(事業者・行政等)を巻き込むために行っている工夫や、市民等の参画を促すために行っていることを記載。(今後の予定でも構いません)また、どのような関りを持っているか記載。

(5) 事業スケジュールについて

～(5) 事業スケジュールについての項目では、主に以下について把握します～
 ・ 推進している事業の実現のために必要な期間や、今後の予定について

<各項目記載のポイント⑭～⑮>

⑭助成金に採択された場合の今年度の事業行程	本助成事業に採択された際に、今年度どのような事業スケジュールで進めるか記載。(適宜図表・線表の貼り付けも可)
⑮長期的な展望	最終的な目的の達成に向けて、どの程度の期間が必要と見込んでおり、そのために何を行っていく予定かをスケジュールと共に記載。(適宜図表の貼り付けも可)